

■ 7月24日中日新聞

訪れ、 田代さんは「四年前に日本 正美さんら三人が市役所を ラグビーワールドカップ るので、関のために役立て 地域に密着してこそ発展す か勝った強豪を呼べたのは 治市長に目録を手渡した。 フットボール協会長の田代 筮五百万円を贈った。 ャンプ推進委員会に、協賛 に南アフリカ共和国代表チ 云長兼社長で、県ラグビー 父変うれしい。 スポーツは 関市にバロー協賛 W杯)日本大会に合わせ ループ(多治見市)は、 南ア代表の滞在費 チームは大会直前の八月 バローホールディングス ビーナショナルチームキ 流通小売り大手のバロ ムを受け入れる関市のラ 一日~九月四日に滞在 推進委員長の尾関健 ラグビーW杯



*長兼社長電=11日、関市役所でがる万千年すし池

し、グリーンフィールド中 地(塔ノ洞)で公開練習を し、市内の小学生と交流も する。市は滞在費として本 年度一般会計当初予算に五 千万円を企業や個人から募 万円を企業や個人から募 る。協賛はバローグループ る。協賛はバローグループ

■ 7月25日岐阜新聞



■ 7月27日中日新聞

谷ラグビー場(埼玉県熊谷 池で公開練習をした後、握 洞のグリーンフィールド中 訪を予定し、総事業費は五 ッチを控えている。 市)で日本代表とのプレマ スケジュールを発表した。 四日、八月三十一日から九 民と交流を図る。 向けた講習会を催す。 瀬尻小学校、桜ケ丘中学 会を開く。三日には市内の 質金で賄う予定。 スタッフら総勢五十人の来 習や学校訪問で積極的に市 ムが関市に滞在し、 校、関商工高校を訪問し、 手会や写真撮影などの交流 月四日にかけてのチームの ての後はラグビー指導者に 一方円。うち二千万円は協 チームは一日に関市塔っ 同チームは九月六日に熊 歓迎の機運を盛り上げよ 市は二十 選手、 公開練

クビューイングで観戦す る。交流会の整理券配布は 日のプレマッチはパブリッ ークショーを開く。九月六 催し、八月十八日には南ア 八月六日から。 高橋ひとみさんを招いてト 本町商店街でパレードを開 している。七月二十七日に ノリカ親善観光大使の女優

南アフリカ共和国代表チー

W杯)開幕直前に強豪の

ラグビーワールドカップ

関滞在で南ア代表 握手会や写真撮影

ラグビーW杯

■ 7 月 30 日 中日新聞



日、本町通り商店街で開催 聞社など後援)が二十八 (実行委員会主催、中日新 関市ふるさと夏まつり 関・夏まつり 南アチー パレードで来訪PR サートのほか、ラグビー南 民でにぎわった。 パレードもあり、大勢の住 アフリカ代表チームの歓迎 同チームは八月三十 ム歓迎 リカの国旗を持って商店街

早いパス回しを間近で見た ビー部の地元部員四十人が れている。 歓迎の機運を高めようと、 がった。その後は市内の全 市は関連イベントに力をで 在し、公開練習や学校訪問 から九月四日まで市内に滞 観客からは、感嘆の声が上 チするラインアウトや、素 持ち上げてボールをキャッ 介で簡単なルールやプレー 民に来訪を知ってもらい、 を予定している。多くの市 歓迎ののぼり旗と、南アフ 小中学校の子どもが描いた を披露した。二人が一人を 参加し、井川茂雄監督の紹 この日は関商工高校ラグ

■8月4日読売新聞



■8月8日岐阜新聞



を手渡した=写真=

■8月9日岐阜新聞



■ 8 月 15 日 岐阜新聞





5万6000人酔う

部電力関営業所、せき明るい社会づら **関信用金庫の関係者、市民ボランテ** り運動協議会、天理教岐阜教区関支部 不した。

また若い斬新な意見を反映 場者に配布したほか、横断幕を掲げ 抜チームの12人が、南アフリカ代表で た大会にすべく、中部学院大生約10 花火の前には、 ムのキャンプをPRするうちわを来 したプログラムに歓声を上げて 夜明けた14日早朝、会場周辺を中



■ 8 月 20 日 岐阜新聞



8月31日中日新聞

った。練習場所がある関市か 程度の第1陣が30日、海外勢 アフリカ代表の関係者の10-南 海外勢一 W杯日本大会に出場する南 一番乗りとして岐阜県にす アフ 第1陣が岐阜入り IJ 番乗り 力代表

後発組も31日に到着予定。9

に挙げられている。チームは

4カ国対抗を制し、

優勝候補

豪で今大会も前哨戦の南半球

南アフリカは優勝2度の

係者から歓迎を受けた。

月1日に練習を一般公開し、

3連覇を狙うニュージーラン 握手会なども実施して交流す 熊谷)に備えて調整する。 表とのテストマッチ(6日 介り、21日の初戦 W杯の1次リーグはB組 4日まで滞在し、 (横浜)で 日本代

ら近い岐阜市の宿舎では、関

8月31日岐阜新聞

ビー南ア、岐阜に見参

近い岐阜市の宿舎では、関係者から歓迎を 海外勢の一番乗りとして事前キャンプ地の 代表の関係者の10人程度の第1陣が30日、

南アフリカは優勝2度の強豪で今大会も

関市で事前キャンプへ

岐阜県に入った。練習場所がある関市から

プ(W杯)日本大会に出場する南アフリカ

9月に開来するラグビーのワールドカッ

初戦(横浜)で3連覇を狙うニュージーラ 日・熊谷)に備えて調整する。 まで滞在し、日本代表とのテストマッチ(6 し、握手会なども実施して交流する。4日 日に到着予定。9月1日に練習を一般公開 補に挙げられている。チームは後発組も31 前哨戦の南半球4カ国対抗を制し、優勝候 W杯の1次リーグはB組に入り、21日の

■9月2日中日新聞

ラグビー南アフリカ代表の公開 練習後、交流会で選手とふれあ 南ア代表と関で交流 で動画。 を公開し、市民ら二千人以 ーンフィールド中池で練習 国代表(愛称スプリングボ をしている南アフリカ共和 けて岐阜県関市で事前合宿 日から今月四日まで同市で の南ア代表は、八月三十 上が見学した=QRコード クス)が一日、同市のグリ 台宿を張る。六日には熊公 現在世界ランキング五位 ルドカップ(W杯)に向 一十日開幕のラグビーワ 大会 (三)は「最高の環境で大勢 られた。シヤ・コリシ主将 ラグビー場(埼玉県熊谷 の市民に温かく迎えられ、 市)で同九位の日本代表と で、ベストを尽くして戦い は油断できないチームなの 楽しんで練習できた。日本 に観客から歓声や拍手が送 素早い動きや力強いキック し、最後に紅白戦を実施。 など基本的な動作を確認 十一人がパスや攻撃、守備 テストマッチに臨む。 たい」と意気込んだ。 練習後、隣の中池公園多 公開練習では代表選手 目を輝かせていた。 じように強くなりたい」と きが激しかった。自分も同 は「選手は体が大きく、動学校四年の岩崎颯斗君(この) クールに通い、ボールにサ ていた。市内のラグビース のサインや記念撮影に応じ 選手らは気さくに観客から 目的広場で交流会があり、 インをもらった同市安桜小

■ 9 月 2 日 岐阜新聞



くW杯、迫力間近 関市でラグビー南ア代表練習公開 ファン20人超、プレーに歓声



伝わったはず」と話していてフリカ代表のすごさが、南 うちわや色紙にサインを の動きがすごく速かった」 理事長(58)は「初心者にも ットボール協会の後藤毅 ァンの姿も。県ラグビーフ で記念撮影したりするフ 求めたり、スマートフォン と驚いていた。 介君(8) = 関市 = のきょう グビーを見るのは初めてと ーに大きな歓声を上げ、

では、会場で配られた応援 いう下條紗弥さん(10)と聡 んに拍手を送っていた。ラ 習や紅白戦での激しいプレ みせるフォーメーション練 にいは「パスを受けてから ファンらは、選手たちが 選手とファンの交流へ

もラグビーファンらが駆け付けた。「ワールドカップ(W杯)が楽しみになった 「スプリングボクス」の練習。整理券を手にした2千人のほか、フィールド外に

関市塔ノ洞のグリーン・フィールド中池で公開されたラグビー南アフリカ代表

迫力がすごい」と会場は歓喜に沸いた。

■9月2日朝日新聞(夕刊)



■9月2日毎日新聞



集まった市民らに出迎えられる南アフリカ代表の選手

■ 9 月 2 日 読売新聞



■9月3日岐阜新聞



■ 9 月 3 日 毎日新聞



■ 9 月 4 日 中日新聞





■9月4日 岐阜新聞(中濃)新聞



■ 9 月 4 日 岐阜新聞(県内)



■ 9 月 4 日 朝日新聞



■9月4日毎日新聞



9月7日中部経済新聞

W杯20日開幕



関市のカフェ「 が提供する「ラ ・茶房
応援パフ

英 国 団 体 客

報担当者は「国内外から大

高峰のラグビー大会。今大

ラグビーW杯は世界最

は豊田スタジアム(豊田 か、公認キャンプ地とし 中)で4試合が行われるほ が参加し、1カ月半かけ 会は世界の強豪20チーム て名古屋市や豊田市、 し優勝を競う。東海地方で 浜松市などが選ばれ 入った。ABホテル(安城 ラザホテルグランコート名 が、早くも特需があらわれ 客約100人の宿泊予約が 英国から観戦ツアーの団体 古屋(名古屋市)は21日に ている。ANAクラウンプ 市)が運営する豊田市内の 経済効果が期待される 外からインターネット経由 会に愛知の観光の魅力をア きるようにする。公共交通 で「周遊きっぷ」が購入で ピールできれば」と意気込 勢の観客が訪れる。この機 機関に乗り放題で高山など JR東海は10月から、海

が旅行会社だ。JTB三河 支店は試合前後の日程限定 で豊田市と名古屋市の人気 観光スポットを巡る半日・ 日ツアー商品を販売。広 開幕に向け鼻息が荒いの

約が入っているという。 2カ所のホテルも順調に予 を周遊できる切符で、旅行 旅行商品を拡販する。 合間に利用しやすい日帰り 会社と連携し、試合観戦の 関

品をそろえる。

中小企業もW杯商戦に

ラフトビールはW杯仕様の

ンダの「ハイネケン」やク

特別ラベルをあしらった商

連 商 戦

業もある。ジェイアール名 ー)」を商品化。豊田スタ 関連グッズを売り出す企 子「RUGPEA(ラグビ 戦。菓子店の「福寿園 (豊田市)はピーナッツ ジアムで試合する

のカフェ「カフェ・茶房 8カ国の国旗をデ 施した。南アフリ ど日本の味付けを ザインし、ラーメ カ代表が事前練習 ン味やうどん味な

古屋タカシマヤは25日、関 ンライン」を開設する。ビ から取り扱う約40種類のビ 景とあって、同店では18日 を楽しむのが海外の日常風 定ショップ「ラグビー 連グッズを販売する期間限 ールを片手にラグビー観戦 オ を行った関市の関善光寺内 訴求している。 クッキーを乗せ、 ラグビーボールの形をした 宗休」は「ラグビー応援が フェ」を期間限定で販売中。 今大会では新しい技術が

シティドレッシング

地元行政もおもてなしに

取り組む考えだ。

地で盛り上げ機運の醸成と を計画するなど開幕後も各

し、需要を取り込む。オラ

モは全国8会場などで次世 お目見えする。NTTドコ

ールの在庫量を約1割増や

5G対応端末を貸し出す。 試合中に一部観客を対象に いる。観戦に訪れる外国人 500台を用意し、飲食店 する。豊田スタジアムでは に、「おもてなしの浜松」 への接客に役立てるととも や小売店などに貸し出して 言語通訳機「ポケトーク」 では、浜松商工会議所が多 合を楽しめるのが特徴だ。 点などさまざま角度から試 審判員やゴール裏からの視 した新映像サービスを提供 代通信規格 | 5G | を活用 公認キャンプ地の浜松市 16日~10月13日の期間、J ング」を順次始めている。 都市装飾「シティドレッシ 員会は、おもてなしとして する愛知・豊田開催支援委 張一宮駅前ビル(iビル) 認キャンプ地の一宮市は尾 中心市街地一体で開催。公 ラッグ広告を掲示する。 市)の到着連絡通路にはフ ほか、中部国際空港(常滑 サイネージなどを実施する R名古屋駅構内でデジタル 力が入る。行政などで構成 でパブリックビューイング 「おもてなしイベント」 豊田市は試合開催時に

や旅行会社が需要の取り込みに力を入れている。小売りなどで関連グッズを販売する動きも

盛り上がりを見せている。国内外から大勢のラグビーファンが観戦に訪れるとされ、ホテル

20日に開幕するラグビーワールドカップ (W杯) 日本大会。本番を間近に控え、中部でも

広がりつつある。試合が行われる豊田市では受け入れ体制を着々と進めている。サッカーW

杯ほどメジャーではないが、特需であり、地域の魅力を発信する大きなチャンスでもあり、

関係者の期待が高まっている。

店躍が期待される 日本代表

92

■9月7日中日新聞(夕刊)



■9月7日毎日新聞



■9月7日岐阜新聞



■9月7日朝日新聞



応援 ノーサイド 南ア合宿の関

埼玉県で行われたラグビー日本代表と南アフリカ代表のテストマッチを観戦するパブリックビューイング (PV) が6日、岐阜県関市であり、市民ら約300人が熱戦を見守った。南アフリカの代表チームは、20日に開幕するラグビーワールドカップ (W杯) に向けて関市で事前合宿をし、公開練習や学校訪問で市民と交流した。 ▼1面参照この日、会場の「せきしんふれ愛アリーナ」には2204°の大スクリーンが設置され、市民らが南アフリカの旗などを手に声援を送った。関市立金竜小5年の桜井駿君(10)は1日の公開練習で選手と一緒に写真を撮り、ファンになったという。「選手はすごく体が大きく、優しかった」と話し、南アフリカを応援した。市の担当者は「日本も南アフリカもどちらもがんばってよい試合をして、W杯に向けて勢いをつけてほしい」と話した。(板倉吉延)

■9月7日中日新聞



■ 9 月 22 日 岐阜新聞



10月6日毎日新聞

町」でおもてなし 校などを訪問して交流。 他、選手らは市内の小中学 かれた。 当にすごい」などの声が闡 ラグビー・ワールドカップ (W杯) 日本大 歓迎セレモニーが開かれた んな機会は二度とない。本 が起きた。参加者からは「こ るプレーに何度もどよめき グリーン・フィールド中池 あり、屈強な選手の迫力あ エンス越しに見学する姿も 員2000人だったが、フ 予定される南アフリカ代表 かけた。お目当てはこの日 には、多くのファンが詰め の公開練習。競技場内は定 2、3両日には市役所で ラグビー・ワールドカップ (W杯) 日本大会が先月開幕した。大会前の日本代表とのテストマッチを控え、W杯優勝2回の強豪、南アフリカ代表は、関市で事前合宿を実施。「ラグビーの町」としてPRしたい市にとって、またとない好機だったことから、強豪チームを手厚くもてなした。今回の経験をチャンスに、更なる認知度向上を図る。 【沼田完】 9月1日、

フリカの選手たち―関市塔ノ洞で

W杯のレガシー 定期的交流

> スタジアムに駆け付けて声 人の定員は、すぐに埋まり、

援を送った。

2017年、関市はラグ

0

関市塔ノ洞の

を感じた市民らが参加。32

費は、年間1300万円程 3900万円の予算を投じ 養生のため、18年4月から ビーW杯の公認キャンプ地 て工事を実施。従来の管理 ン・フィールド中池の芝生 議などで、W杯前の事前合 洛選。しかし、日本ラグビ の候補として手を挙げたが **伯招致が実現した。** ーフットボール協会との協 市は合宿に備え、グリ

度だったが、芝の質向上を



を契機に、チームに親しみ 日に豊田スタジアム(愛知 つながりは続いた。 先月28 は模造刀や爪切りが贈られ る狙いがあり、選手たちに スツアーを企画した。合宿 で1人1万5000円の 県豊田市)であったW杯南 アフリカ対ナミビアの試合 しは、観戦チケット代込み 合宿後も南アフリカとの ディション維持に努めた。

ルズ氏は「W杯に向けて早 どから計約6000万円の めに日本に来るのが大事だ は、市の補助金や協賛金な った。大都市よりも、日本 代表のゼネラルマネジャ 支出を見込む。南アフリカ に慣れるために小さい町の 合宿中のイベントなどに チャールズ・ウェッセ

推進委員会を設置。今回の ナショナルチー 今年3月、市はラグビー ムキャンプ ・ くなどして、定期的な交流 ・ くなどして、定期的な交流 アフリカ代表の選手を招い 試合や、国内で活躍する南 高校生とのラグビー交流 高校生とのラグビー交流 り組みは始まったばかり ビーの町をアピールする取 る」と総括。その上で、 応していただき感謝してい 学校訪問などで最大限対

ったが、市として要望した だった。期間としては短か 治市長は「二度とない機会 生かしていくのか。尾関健 今回の経験を今後、どう

南ア代表事前合宿の関市

られる市の名産品をPRす しては、刃物の町として知 刀作りも見学した。市側と

やしたほか、一般利用者を

一部制限するなどしてコン 目指し、手入れの頻度を増

を選んだ理由を説明した。

95

■ 10 月 21 日 中日新聞



■ 10 月 21 日 岐阜新聞





ラグビーのワールドカップ(W杯)日本大会に出場する南アフリカ代表「スプリングボクス」の練習が1日、岐阜県関市塔ノ洞のグリーン・フィールド中池で公開された。押し掛けた2千人を超すファンらを前に、強豪ならではの切れのある動きを見せた。

日本代表との大会前最後のテストマッチ(6日・埼玉県熊谷市)に向けた事前キャンプ(4日まで)の一環。

公開練習には31人の全選手が顔をそろえた。約1時間半、パスや筋力トレーニングなどを精力的にこなした。シヤ・コリシ主将は「良い雰囲気の中でトレーニングができた。日本のファンにも楽しんでもらえたことが、とてもうれしい」と話した。

【岐阜新聞Web 9月2日】

ラグビーワールドカップ(W杯)に出場する、世界ランク5位の強豪・南アフリカ代表(愛称・スプリングボクス)の関市内の合宿が4日、終了した。滞在期間中、選手らは激しい練習とともに、地元での交流会にも積極的に参加し、"ラグビーのまち"に確かなレガシーを残した。市民らも一生に一度の夢のような時間に、胸を熱くした。

グリーン・フィールド中池(同市塔ノ洞)で行われた公開練習では、速いテンポでのパス回しなど迫力あるプレーのたびに、歓声が上がった。 (一部抜粋)

【岐阜新聞Web 9月5日】





今月開幕するラグビーのワールドカップ(W杯)日本大会に出場する強豪の南アフリカ代表が1日、約2千人が詰め掛けた岐阜県関市のグラウンドで練習を公開した。コリシ主将は「日本でもラグビーが人気になっている。大勢の観客が来てくれた」と感謝の言葉を述べた。

練習前には岐阜市内で記者会見が開かれ、エラスムス監督は「日本に行ったことのある人から、いい印象は聞いていた。来られてうれしい」と笑顔で語った。チーム首脳のウェッセルズ氏は「関市は小さい町ですが、十分な施設があっていい場所だった」と練習場に選んだ理由を説明した。

選手たちは練習後に観客のサインや写真撮影に応じ、今後は地元の学校を訪問する予定。6日には埼玉県熊谷市で日本代表と壮行試合で対戦する。

【日本経済新聞 9月1日】

(他、全国各地の新聞社に掲載)

北海道新聞·上毛新聞·東京新聞·神奈川新聞·静岡新聞·福井新聞·京都新聞·神戸新聞· 山陰中央新報·山陽新聞·中国新聞·徳島新聞·佐賀新聞·熊本日日新聞·南日本新聞·琉球新報)



20日開幕のラグビー・ワールドカップ (W杯)日本大会に向け、世界ランキング5位の南アフリカ代表チームが1日、 事前キャンプ地の岐阜県関市に入り、 サインや記念撮影に応じるなどして市 民らと交流した。

市民ら2000人超がグラウンドの客席などに集まる中、選手は公開練習に臨んだ。豪快なプレーが決まる度に、観客からどよめきや拍手が起こった。主将のシヤ・コリシ選手(28)は報道陣に「大勢の観客に喜んでもらえてうれしい」と笑顔。愛知県みよし市の会社員男性(44)の息子で、ラグビースクールに通っている小学2年の男児(8)は「将来、自分もうまくなって活躍したい」と刺激を受けた様子だった。

選手らは2日、関市役所を訪問。3 日に市内の学校を訪れた後、埼玉県 に移動し、6日に日本代表チームとテス トマッチを行う。

【読売新聞 9月2日】

20日に開幕するラグビー・ワールド カップ(W杯)日本大会に出場する強 豪の南アフリカ代表が1日、合宿地の 岐阜県関市で市民と交流した。

南アフリカ代表は、6日に埼玉県熊谷市である日本代表とのテストマッチ前に、関市を練習拠点としている。1日は関市の競技場で練習を公開。約2000人の観客がスタンドを埋め尽くした。

交流行事では、代表選手が市民らとの写真撮影や、サインなどに応じた。 岐阜県岐南町の伏屋婦美江(ふみえ)さん(72)は「迫力ある練習に感動し、サインもたくさんもらいました。W杯も見に行きます」と笑顔。南アフリカ代表のシヤ・コリシ主将は「たくさんの人が楽しんでくれた。これを機にラグビー好きが増えれば」と満足げに語った。(沼田亮)

【毎日新聞 9月1日】





9月20日に日本で開幕するラグビーワールドカップ。優勝候補の一角の南アフリカ代表が現在、岐阜県 関市でキャンプを実施中です。公開練習には世界トップレベルのプレーを一目見ようと、大勢の人が集ま りました。

歓声を浴びながら関市役所に入ってきたのは、筋骨隆々の男たち。関市内でキャンプをしているラグビー の南アフリカ代表の選手たちです。

ラグビーの南アフリカ代表といえば、前回ワールドカップでは日本代表に敗れ「スポーツ史上最大の番狂 わせ」とも言われましたが、その後勝利を重ね、結果は3位。過去には2回の優勝経験もあり、現在世界 ランキング5位と今大会も優勝候補の一角なんです。

1日行われた公開練習では、県内外から集まったおよそ2000人がスタンドにズラリ。この日は軽めの練 習でしたが、選手たちが見せるパスやランなど世界トップレベルの動きにスタンドからは歓声が上がっていま した。

シヤ・コリシ主将:「今日は最高でした。良い雰囲気でした。皆さんにラグビーを楽しんでいただき、またサ ポートしていただき素晴らしかったですし

練習後には集まったファン達と交流の場も。疲れも見せず何人ものサインや写真撮影に笑顔で応じ、紳 士ぶりを見せつけました。

男の子:「うれしかった。(Q.近くで見てどうだった?)すごかった!」

女性:「世界5位の人たちを目の当たりにできると全然予想していなかったのですごくうれしいです!

南アフリカ代表は4日まで、関市内でキャンプを行う予定です。 (一部抜粋)

【東海テレビ ニュースOne 9月3日】



20日開幕のラグビーワールドカップ(W杯)に向けて岐阜県関市で事前合宿をしている南アフリカ共和国代表(愛称スプリングボクス)が1日、同市のグリーンフィールド中池で練習を公開し、市民ら2千人以上が見学した。

現在世界ランキング5位の南ア代表は、8月31日から今月4日まで同市で合宿を張る。6日には熊谷ラグビー場(埼玉県熊谷市)で同9位の日本代表とテストマッチに臨む。

公開練習では代表選手31人がパスや攻撃、守備など基本的な動作を確認し、最後に紅白戦を実施。素早い動きや力強いキックに観客から歓声や拍手が送られた。シヤ・コリシ主将(28)は「最高の環境で大勢の市民に温かく迎えられ、楽しんで練習できた。日本は油断できないチームなので、ベストを尽くして戦いたい」と意気込んだ。

練習後、隣の中池公園多目的広場で交流会があり、選手らは気さくに観客からのサインや記念撮影に応じていた。市内のラグビースクールに通い、ボールにサインをもらった同市安桜小学校4年の岩崎颯斗君(10)は「選手は体が大きく、動きが激しかった。自分も同じように強くなりたい」と目を輝かせていた。

【中日新聞 9月1日】

二十日開幕のラグビーワールドカップ(W杯)に向けて岐阜県関市で事前合宿をしている南アフリカ共和国代表(愛称スプリングボクス)が一日、同市のグリーンフィールド中池で練習を公開し、市民ら二千人以上が見学した。(一部抜粋)

【中日新聞 9月2日】





ラグビーワールドカップ(W杯)日本大会に出場する南アフリカ代表が2日、事前キャンプ地の岐阜県関市で、歓迎のセレモニーに出席した。選手8人やマネジャーらが市役所を訪問。市民や市職員約100人が出迎え、琴の演奏や居合の実演などで歓迎した。

南アフリカ代表は、8月30、31日に分かれて関市に到着。1日には練習も公開した。6日に日本とのテストマッチ(埼玉・熊谷)を控えている。歓迎セレモニーでは、岐阜県ラグビーフットボール協会の田代正美会長が「世界的な強豪チームが地方都市でキャンプを行うことは一生に一度の夢のようなできごとで、大変うれしい。3度目の優勝を成し遂げられるよう応援します」と歓迎した。

代表チームのハンドレ・ポラード選手は「すばらしい機会をいただき、誇りに思っている。人々との交流や文化に触れることを楽しみにしている。昨日の練習ではあたたかい応援をいただき、もっとがんばろうと感じた」とあいさつした。

代表チームからはサイン入りのジャージー、関市からは日本刀の模擬刀などが贈られ、市立富野小の6年生らが選手らにエールを送った。選手らは4日までの滞在中、市内の小中学校などを訪問する。W杯では開幕翌日の21日にニュージーランド(NZ)とぶつかる。 (板倉吉延)

【朝日新聞デジタル 9月2日】









今月20日に開幕するラグビーワールドカップ日本大会で、 来日した南アフリカ代表が2日、事前キャンプ地として練習拠点となっている岐阜県関市を訪れ、歓迎セレモニーが開かれました。

南アフリカ代表はワールドカップで過去2回優勝した強豪。 前回大会では日本にまさかの黒星を喫しましたが、今大会で は優勝候補に挙げられており、6日に日本代表と大会前に最 後のテストマッチを控え、関市の競技場を練習拠点にしてい ます。

選手たちは、刃物のまち・関市の特産品である日本刀による試し切りの実演を興味深そうに見たり、地元の小学生らと記念撮影をしたりして交流しました。3日も地元の小中学校などを訪問する予定で、4日まで関市に滞在するということです。 【中京テレビNEWS 9月2日】

ラグビーのワールドカップ(W杯)前の日本代表とのテストマッチ(6日・埼玉県熊谷市)に向けた事前キャンプを岐阜県関市内で行う南アフリカ代表(愛称・スプリングボクス)の歓迎セレモニーが2日、同市役所であり、市民ら約100人が同国の国旗を振るなど温かい"おもてなし"で迎えた。

同国代表は、過去2度のW杯優勝を誇る強豪。4日までの日程で同市のグリーン・フィールド中池などで練習を積んでいる。練習の合間を縫って、選手8人が市役所を訪れた。

セレモニーでは、県ラグビーフットボール協会の田代正美会長が「一生に1度あるかどうかの夢のような時間」と感謝を述べ、タオルなどの記念品を手渡した。富野小学校(同市西神野)の6年生16人が英語を交えてエールを送ると、受け取った南ア代表のハンドレ・ポラード選手は「このような美しいまちに来られて幸せ。(1日の)公開練習での温かい応援もうれしかった」と述べ、同代表のサイン入りジャージーを贈呈した。

関市は春日神社(同市南春日町)で祈願した模造刀など を贈ったほか、居合切りのパフォーマンスや優美な琴の演奏な どでもてなした。

【岐阜新聞Web 9月3日】





【岐阜新聞 9月5日】



ラグビー・ワールドカップ(W杯)日本大会を控え、6日の日本代表とのテストマッチ前に関市で合宿中の南アフリカ代表が2日、同市役所を訪れた。市は歓迎セレモニーを開き、本大会に向けて機運を高めた。 (一部抜粋)

【毎日新聞 9月3日】





ラグビーワールドカップ(W杯)日本大会に出場する南アフリカ代表チーム「スプリングボクス」は3日、事前キャンプ地の関市の小中学校や高校、瑞穂市の大学を訪問し、児童、生徒らと交流やラグビーの指導をした。岐阜市内では県内のラグビー指導者向けの技術指導もあった。

関市小瀬の市立瀬尻小学校には、シヤ・コリシ主将ら選手8人らが訪問。出迎えた全校児童456人が南アフリカの国旗を振り、ハイタッチで歓迎した。児童からは選手の活躍を祈って千羽鶴などが贈られ、コリシ主将は「日本の皆さんの応援を受けて、力になる。今日は子どもたちに会えてうれしかった」。

5年生の間宮大葵君(11)は「選手は足が太く て強そうだった。W杯では南アフリカチームを応援 したい」と話した。

南アフリカ代表は6日に日本とのテストマッチ(埼玉・熊谷)があり、W杯では21日にニュージーランドと対戦する。 (板倉吉延)

【朝日新聞デジタル 9月4日】



今月20日に開幕するラグビーワールドカップを前に今週、日本代表とテストマッチで対戦する 南アフリカ代表の選手たちが、事前合宿を行っている岐阜県関市の小学生と交流しました。

南アフリカ代表は今月6日にテストマッチで日本代表と対戦するのを前に先月31日から関市で合宿を行っています。

3日は、選手たちが地元の小中学校などを訪問し、このうち瀬尻小学校にはキャプテンのシヤ・コリシ選手など選手たち8人が訪れました。

体育館では子どもたちが南アフリカ国旗の小旗を振って選手たちを歓迎し、6年生の曽田ひかるさんが「小学校にようこそ。 きょうは交流を楽しみましょう」と英語であいさつしました。

そして子どもたちが作った千羽鶴と励ましのことばが裏に書かれた南アフリカの国旗が選手たちにプレゼントされました。

このあと選手たちは子どもたちと記念撮影したり、サインをしたりして交流を深めました。 5年生の女の子は「迫力があって強そうでした。南アフリカには頑張ってもらいたいです」と話していました。

キャプテンのシヤ・コリシ選手は「きょうはすごく楽しかった。日本の皆さんの応援に感謝します」と話しました。

【NHK NEWS WEB 9月3日】





ラグビー・ワールドカップ(W杯) 日本大会を控え、6日の日本代 表とのテストマッチ前に関市で合 宿中の南アフリカ代表が3日、市 内の学校を訪問した。全国高校 ラグビーフットボール大会に38回 の出場を誇る強豪の市立関商 工高では、ラグビー部の選手に 対し、世界最高峰のプレーを伝 えた。 (一部抜粋)

【毎日新聞 9月4日】

ラグビーワールドカップ(W杯)に出場する、世 界ランク5位の強豪・南アフリカ代表(愛称・スプ リングボクス)の関市内の合宿が4日、終了した。 滞在期間中、選手らは激しい練習とともに、 地元での交流会にも積極的に参加し、"ラグ ビーのまち"に確かなレガシーを残した。市民らも 一生に一度の夢のような時間に、胸を熱くした。

グリーン・フィールド中池(同市塔ノ洞)で行われ た公開練習では、速いテンポでのパス回しなど迫 力あるプレーのたびに、歓声が上がった。小、中、 高校や市役所など各訪問先でも、人だかりがで きる人気ぶり。

関商工高校(同市桐ケ丘)では、南アの選手 が全国常連の部員らに世界一流の技を直伝し た。エルトン・ヤンチース選手(29)は「生徒の学 ぼうとする姿勢が素晴らしく、熱意を感じた」と 語った。ラグビー部の波多野蘭丸主将(18)は 「直接話す機会はなかったが、指導が分かりやす く、貴重な体験だった」と笑顔を見せた。



【岐阜新聞 9月5日】



二十日開幕のラグビーワールドカップ(W杯) に向け、関市で事前キャンプをしている南アフリカ共和国代表(愛称・スプリングボクス)の選手やスタッフら十人が三日、瑞穂市の朝日大のラグビー部員に技術指導をした。

【中日新聞 9月4日】



ラグビーのワールドカップ(W杯)前の日本代表とのテストマッチ(6日・熊谷)に向けた事前キャンプを関市で行っている南アフリカ代表(愛称・スプリングボクス)が3日、朝日大を訪れ、同大ラグビー部へ約1時間指導。W杯で2度優勝するなど、世界ランキング5位の技術を伝えた。

南アフリカ代表の強みがFW。朝日大の吉川充監督も「世界トップレベルの技術とシステムを教えてもらいたかった」と、ラインアウトからのモールや、スクラムの組み方を中心に指導を受けた。

ラインアウトからのモールは従来、ジャンパーを後ろから押すのが基本だったが、206センチの大型ロック・スナイマンから「両脇の選手が半分前へ出ることでジャンパーを守れる」とアドバイス。プロップ田場星音は「ボールの運びやすさが全然違った」と手応えを語っていた。

バックス陣はハーフラインからキックパスで陣地を挽回する練習を繰り返し、主将のCTB飛弾野雄輝は「精度の高さやキックのタイミングなど、見ているだけですごく勉強になった」と笑みを浮かべた。

ヤマハ発動機でも活躍するナンバー8クワッガ・スミスから「スプリングボクスと朝日大のシステムを融合し、よりよいものにしてほしい」とエールを送られると、飛弾野は「今季はこの経験を必ず生かし、全国で勝ち上がりたい」と誓った。

【岐阜新聞Web 9月4日】